11月 つきぐみだより

2026･11 01

今年は、暑い日が続きましたが、やっと秋らしくなりました。
『やきいもグーチーパー』『どんぐりころころ』『まつぼっくり』などの歌を歌うと身体をゆすったり、手を揺らしたり楽しそうに歌を味わっています。
絵本も大好きで、読んで欲しい絵本を棚から運んできて一緒に見ています。
ろう下に出て、歩いたりハイハイして園庭の木々を見たり、風を感じたりしていきたいです。
季節の変わり目、体調には充分に気を付けていきましょう。

おねがい

＊午睡用の毛布と長袖をお持ちください。

＊朝夕の気温差がありますので、ベストを
お持ちください。

＊持ち物には、必ず記名をお願いします。



☆生活の中のわらべうた☆

つき組　　山口恭子

つき組では、毎日わらべうたを歌っています。歌い始めると、自然と集まってきて、一緒に手や身体を動かしてじっと歌い手を観察しています。
遠くから身振り手振りで参加するお子さんもいます。子ども達が大好きなわらべうたを紹介させて頂きます。

『うまはとしとし』

うまはとしとし　ないてもつよい
うまはつよいから　のりてさんもつよい



※座ってひざの上に子どもをのせ、
ひざを上下に弾ませながらうたう。

『じーじーばあ』

じーじーばあ　じーじーばあ

チリン　ポロン　とんでった～



※布を広げて両手で顔の前に持つ。
じーじーでゆっくり上下に２回ふり、
ばあで顔をのぞかせる。
チリン　ポロンも上下にふり、
とんでった～で布をとばす。

『ちょち　ちょち』



ちょち　ちょち　あわわ

かいぐり　かいぐり　とっとのめ

おつむてんてん　いないいないばあ

※ちよち　ちょちで両手を２回叩く
右手を口元にもっていきあわわ
かいぐりかいぐりで、両手をぐーにして回転させる
とっとのめは、手のひらに反対の人差し指を３回つつく
おつむてんてんで、頭をなでる
いないいないで両手を顔の前に持っていきばあで顔を見せる

『えんやらもものき』

えんやらもものき　ももがなったら

だれにやろ　おかあさんにあげよか

○○ちゃんにあげよか



だれにあげよか

※両手でお手玉を包み込む様に持って
揺らしながらうたう
歌の最後にどうぞと渡す

わらべうたで、赤ちゃんに安心を

お母さんのお腹の中で、いつも守られていた赤ちゃん。生まれて初めて外の世界に出てきた赤ちゃんにとって、お母さんの温もりや心臓の鼓動は、何よりの安心につながります。

赤ちゃんが泣いたり、ぐずったりした時は、優しく抱いて、ゆっくり揺らしてあげましょう。機嫌の良い時には、目を合わせて笑いかけたり、たくさん話しかけたり。そんな毎日のふれあいを通して、赤ちゃんは「自分は大切にされている」と感じ、人を信頼する心を育んでいきます。

遠い昔から伝わる「わらべうた」も、赤ちゃんと心を通わせる大切なふれあいのひとつです。

お母さんや保育者の優しい声で、ゆったりと歌うわらべうた。赤ちゃんの笑顔を楽しみながら、親子で、そして保育園で、温かな時間を重ねていきましょう。